

小山工業高等専門学校等の出前講座実施報告

1. 小山工業高等専門学校建築学科での出前講座開催について

テーマ：「ツーバイフォー工法の概要」

開催日時：2019年12月11日（水）8：50～10：20

場所：小山工業高等専門学校（栃木県小山市）

講師：ウイング株式会社 菊池清氏



(1) 実施概要

同校中島秀雄教授の依頼により、5年生（最終学年）を対象とした「木構造」の授業の「特別講義」として、当協会が提供する学生向けプログラムの出前講座を高等専門学校では初めて開催しました。講師はウイング㈱の菊池清氏で、ツーバイフォー工法全般について解説する内容で講義をしました。

「木構造」の課程は後期に15回の授業があり、既に在来木造などについての講義は受けていたということで、多くの学生が今回の講義に熱心に耳を傾け、また、協会から持参した2×4製材やI形ジョイスト、OSBなど木材のサンプルに興味深く手に取る姿が印象的でした。講義の中では、ツーバイフォー工法の基本的な設計ルールが解説されましたが、学生たちは卒業課題に取り組んでいる時期でもあって、住宅以外の用途で建てられているツーバイフォー建築に大いに興味を示し、木造の中高層建築や施設系建築に興味を持つ学生からは基礎的な内容からさらに踏み込んだ質問もあり、講師は豊富な施設設計の経験をもとにそれに回答しました。

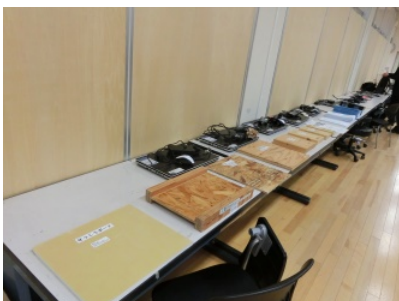
中島教授からは、学生にとっては専門家からツーバイフォー工法についての講義を受ける良い機会であるということで、来年度の開催についてもご要望をいただきました。

なお、今回受講した学生の半数は就職先が決まっており、半数は同校の専門課程や大学（編入）などへの進学希望者とのことでした。

(2) アンケート回答内容

講義終了後のアンケートでは、講義内容についてはほぼ全員が「良かった」「大変良かった」、ツーバイフォー工法に対しては、「今回の受講で工法への理解が深まった」との回答があり、また、感想には次のような内容がありました。

- ・町の中にあるツーバイフォー工法で建てられた建物に注目したいと思った。
- ・ツーバイフォー工法の現場に行ってみたいと思った。
- ・思った以上にツーバイフォー工法の大型建築が存在することに驚いた。
- ・2×4のイメージがかなり変わった。
- ・卒業設計に活かせたらと思う。
- ・講義で非常にわかりやすく説明していただき理解が深まった。
- ・ツーバイフォーで家を建てたいと思った。



2. 2019年度に実施したその他の出前講座について

出前講座については、昭和女子大学（東京都世田谷区）と東洋大学（埼玉県川越市）において定例的に開催しており、2019年度については次の通り実施いたしました。

- ① 昭和女子大学 生活科学部 建築コース「材料学」講座
テーマ：「Wood Design Presentation」（英語による講義）
日 時：2019年6月25日（火）
講 師：カナダ林産業審議会 日本代表 ショーン ローラー氏

- ② 昭和女子大学 一般教養 「森林と環境」講座
テーマ：「カナダの木材と木造建築」
日 時：2019年12月6日（金）
講 師：カナダ林産業審議会 日本副代表 麓 英彦氏

- ③ 東洋大学 理工学部建築学科 「構法」講座
テーマ：「ツーバイフォー工法の概要」
日 時：2019年11月29日（金）9：00～10：30
講 師：ウイング株式会社 菊池 清氏

- ④ 東洋大学 理工学部建築学科 「施工」講座
テーマ：「ツーバイフォー工法と施設系建築」
日 時：2019年11月29日（金）10：40～12：10
講 師：ウイング株式会社 菊池 清氏

